

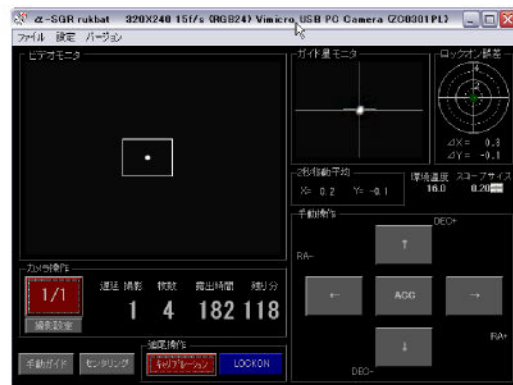
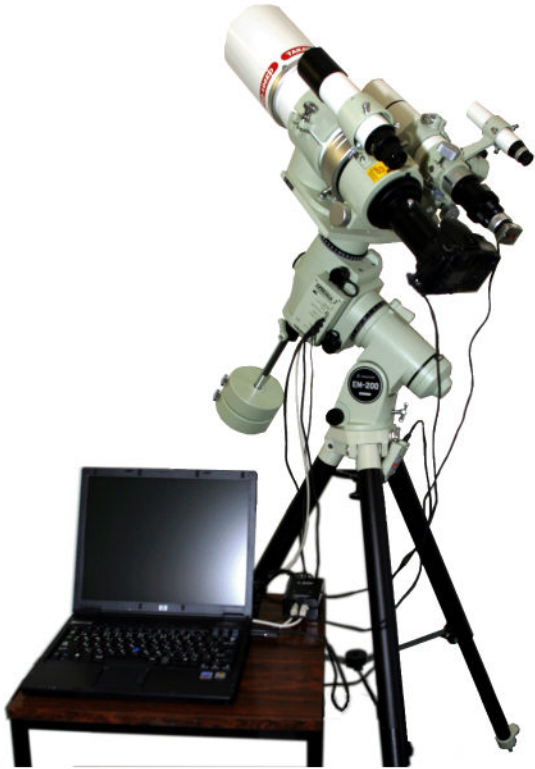
天体写真用オートガイドシステム

DAI

α -SGR(Rukbat) V2.0

2008年5月末出荷開始

- ☆天体写真家の方が必要なガイド機能を装備しています。
- ☆ハイアマチュアの方々からのご意見を可能な限り実現しています。
- ☆お手持ちのPCカメラ(USB/Webカメラ等)を使って、高精度追尾が出来ます。



特徴

1. 全自動キャリブレーションにより、ガイド用カメラの方向や望遠鏡の東西を学習します。
2. Pモーションはもちろん、軽度な極軸エラーも補正します。
3. V2.0より、メトカーフ法の彗星追尾モードの追加しました。
4. V2.0より、撮影設定を大幅に拡張し、幅広い用途に対応しました。
5. 豊富なログ機能によって、ガイドデータはもちろん環境温度等もファイルに記録できます。

ノータッチガイド (Pモーション±6秒)



f=770mm F4.8 10分露出 比較用に部分拡大

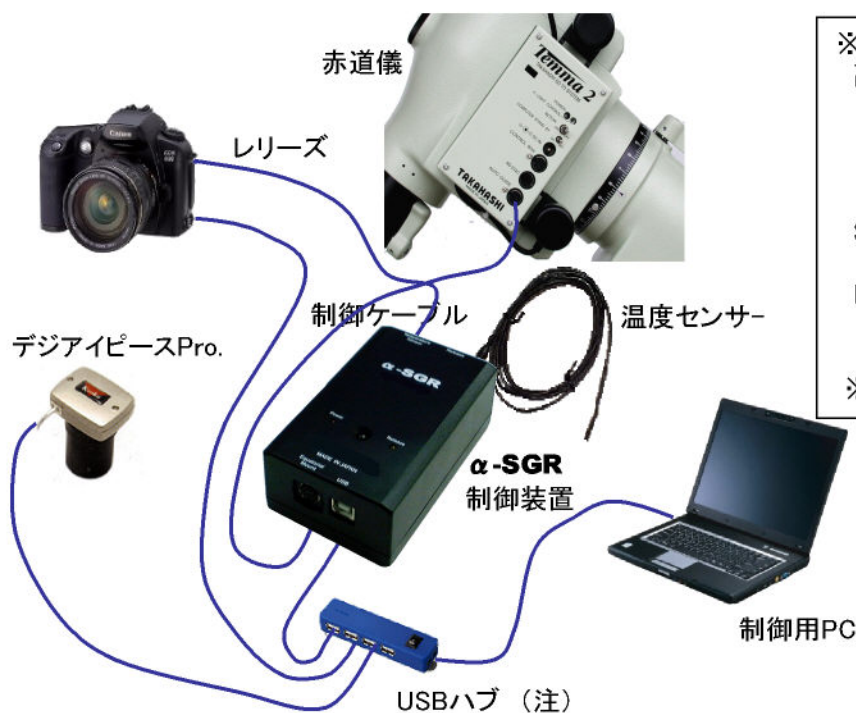
α -SGR自動ガイド (±1.8秒以下)



f=770mm F4.8 10分露出 比較用に部分拡大

フィールド天文家の方々の為に“最小限の時間で撮影が開始出来る”システム作りをコンセプトに開発しました。専用ホームページ(www.a-sgr.net)より α -SGR制御ソフト(フリー)を公開しています。PCカメラを接続し手動ガイドモードで赤道儀の動きをお試しください。

接続図



※動作確認されている赤道儀
高橋製作所
EM-200 UDS-3, Temma2
EM-200+Vixen SkySensor2000仕様
EM-500+E-ZEUS仕様
JP160+コントローラ改造
SHOWA
20E赤道儀+専用ケーブル
ビクセン
スーパーポラリス赤道儀+改造
その他
※ほとんどの赤道儀で動作可能です。

注1) USBポート及びUSBハブの種類によっては、PCカメラをハブ経由で接続するとCPU負荷が高く、制御動作が遅くなる場合があります。このような場合は、USBハブを使用せずに直接PCに接続してください。

注2) ガイド用カメラは別途必要です。

機能仕様

1. α-SGR V2.0 制御ソフト

- ・PC 動作環境
 - OS: Windows 2000 SP4/XP SP2/Vista
 - Net Framework 1.1とDirectX 8.1以上が必要
- ・推奨環境
 - CPU 1GHz 以上のx86 プロセッサ
 - メモリ 512MB以上 HDD 15MB以上空き容量
- ・ガイド用カメラ入力
 - USB 接続、「Video for Windows」対応
 - (ほとんどのUSB(Web)カメラが接続可能です。)
- ・ガイド出力
 - 赤経(RA+, RA-) 赤緯(DEC+, DEC-)
 - ACC(アクセサリ)接点出力 5回路5接点
- ・カメラ制御
 - 6段階ステッププログラム
 - 制御時間: 0~9999秒, 接点出力 1回路2接点
- ・ガイド制御
 - 自動ガイド、手動ガイド
- ・キャリブレーション
 - 全自動測定
- ・撮影付加機能
 - EOSシリーズ用ミラーアップ、Nikon Timeモード
 - 露出時の制御用PC画面OFF
- ・計測機能
 - ガイドデータのログ、環境温度記録
- ・解析ソフト
 - 製品版CD-ROM/ 及びwww.a-sgr.net

2. α-SGR V1.1 制御装置

- ・接続
 - USB(仮想COMポート)接続
- ・電源
 - USBバスパワー(150mA最大)
- ・温度センサー
 - ミニステレオ3.5mm ジャック接続
 - 半導体温度センサー±2℃以下
 - 測定範囲: -10~50℃
- ・制御出力
 - ミニDIN6 ピンコネクタ接続
 - 5回路無電圧接点出力(AC/DC30V, 0.5A以下)
- ・カメラ制御出力
 - ミニステレオ2.5mm ジャック接続
 - 1回路2接点無電圧接点出力(AC/DC30V, 0.5A)



開発・販売元

第一無線コンピュータシステム株式会社

〒386-1211 長野県上田市下之郷813-79
TEL 0268-37-1551 FAX 0268-37-1550

販売予約 及び お問い合わせ先
E-mail info@a-sgr.net
(専用サイト <http://www.a-sgr.net>)